

膳所城下と 旧東海道 を 歩く

1 班

膳所の地名は、平安時代、このあたりが魚介類を朝廷の食膳に納める所とされたことに由来する。関ヶ原合戦の翌慶長6年(1601)、天下の覇権を握った徳川家康が、「天下普請第1号」として膳所城を築いた。膳所6万石の城下町の遺構が残る、城主は慶安4年(1651)に本多俊次が再任されてから明治に至るまで本多家が世襲した。コースは旧東海道に沿って歩き、木曾義仲・芭蕉翁の墓のある「義仲寺」、琵琶湖大橋が見える「大津なぎ公園」、水城と言われた「膳所城」跡等、歴史と琵琶湖の自然を楽しむ平坦な8キロの道のりです。

【実施日】 2024年5月10日

【集合場所】 JR琵琶湖線 膳所駅 北口下広場

【集合時間】 午前10時15分

【出発】 義仲寺の都合により2組に分かれて出発します。

A組 (2・3班) 10時20分

B組 (4・5・6班) 10時35分

【参考アクセス】

JR大阪駅9:16(新快速鶴賀行)⇒9:46京都駅(普通野洲行に乗り換え)9:54⇒10:05膳所駅

JR大阪駅8:56(新快速草津行)⇒9:25京都駅(普通米原行に乗り換え)9:34⇒9:45膳所駅

【行程】

JR膳所駅北口広場→義仲寺(説明有り)
→膳所城北正門址→法伝寺→石坐神社
(いらい神社宮司の説明)→湖畔道路を
渡る→大津なぎ公園(昼食・班長会議・
集合写真)→和田神社→膳所城公園(集
合写真)→膳所神社→JR膳所駅北口広場
(解散)

【持ち物】

名札、弁当、飲み物、雨具等

【出欠確認】

各班長は5月3日までに、1班 畑班長宛に参加人数を報告してください。

【実施可否】

前日の大津地方の天気予報で判断し。実施可否は全体メールでお知らせします。

【その他】

- ・今回の工程は、2組に分かれて移動します。担当班が誘導いたします。
- ・道路の幅員が旧街道を含め狭く自動車の通行も多く 危険ですから交通安全に注意し安全に行動してください。
- ・義仲寺の拝観料(1人200円)石坐神社宮司への薄謝(そら組会計から)

